

介護予防・日常生活支援総合事業の単価が変わります

事業内容	単価	
	改正前	改正後
訪問介護相当	週1回程度の利用(1月当たり)	11,680円 11,720円
	週2回程度の利用(1月当たり)	23,350円 23,420円
	週2回を超える利用(1月当たり)	37,040円 37,150円
	週1回未満の利用(1回につき)	2,660円 2,670円
通所介護相当	週1回程度の利用(1月当たり)	16,470円 16,550円
	週2回程度の利用(1月当たり)	33,770円 33,930円
	週1回未満の利用(1回につき)	3,780円 3,800円

※自己負担は(所得に応じて) 単価の1割~3割です。

■問合せ 保健福祉課地域支援係 ☎ 72-6910

10月1日からの消費税率の引き上げと介護人材の待遇改善のため報酬が改定されることに伴い、介護予防・日常生活支援総合事業の支給限度額と単価を次のとおり改訂します。

支給限度額		
	改正前	改正後
事業対象者	50,030円	50,320円
要支援1	50,030円	50,320円
要支援2	104,730円	105,310円

住宅総合相談会のご案内

住宅に関する相談（住宅の耐震対策、空き家の利活用、既存住宅のリフォーム、住宅購入時の登記手続き、業者とのトラブルなど）について、建築士や司法書士のアドバイスが受けられる「住宅総合相談会」を開催します。気軽にご相談ください。予約した方を優先しますので、事前予約をおすすめします。

10月1日から年金生活者支援給付金制度が始まります

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入や所得額が一定基準額以下の、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要です。案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

▼対象

①老齢基礎年金を受給している方で、次の要件を全て満たしている方
②65歳以上

・世帯員全員の市町村民税が非課税で、年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下受給している方で、次の要件を満たしている方

・障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方で、次の要件を満たしている方

します。
日 時 9月20日(金)午後1時～

場所 正庁（役場本庁3階）
相談料 無料
予約 栃木県豊かな住まいづくり協議会事務局（一社）栃木県建築士会

問合せ ☎ 028-639-3150
進係 ☎ 72-6955

町では、住民自らが地域のことを考え、課題の解決や地域振興に取り組む活動について「地域づくり事業交付金」を交付し、支援しています。

令和2年度実施 地域づくり事業提案募集

町では、住民自らが地域のことを考え、課題の解決や地域振興に取り組む活動について「地域づくり事業交付金」を交付し、支援しています。

・前年の所得額が約462万円以下
▼請求手続き

○平成31年4月1日以前から年金を受給している方

対象となる方には、日本年金機構から請求手続きの案内が9月上旬から順次届きますので、同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）を記入し提出

▼交付限度額

初年度 100万円

2年目・3年目 各50万円

※継続性や発展性が期待できる事業として認定を受けた事業に対し、最大3年間交付します（毎年、事業認定を受けるための事前協議等を行う必要があります）。

▼事前協議期間（必須）

11月1日(金)～29日(金)

▼実施地域内での話し合い

事前協議には、取組み事業について地域で話し合いが行われ、地域住民の意見を反映していることが確認できる議事録が必要です。

提案受付期間 12月2日(月)～令和2年1月15日(水)

問合せ 大田原年金事務所

☎ 0287-22-6311

給付金専用ダイヤル

☎ 0570-05-4092

・世帯員全員の市町村民税が非課税で、年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下受給している方で、次の要件を満たしている方

・障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方で、次の要件を満たしている方

・世帯員全員の市町村民税が非課税で、年金収入額とその他所得額の合

・世帯員全員の市町村民税が非課税で、年金収入額とその他所得額の合

9月16日は敬老の日

町の長寿者番付

今年の招待者は4,865人
(昭和20年3月31日以前生まれの方)



9月16日は、お年寄りを敬愛し、長寿を祝う「敬老の日」です。

今年は9月7日から18日にかけて、町内22の会場で「敬老会」が開催されます。

地区の社会福祉協議会や各施設で、趣向を凝らした演出で招待者の長寿を祝います。

皆さん、いつまでもお元気で、長生きしてください。

東			西			
氏名	年齢	地区名	番付	氏名	年齢	地区名
人見 キワ	105	喰水原	横綱			
高久りま子	104	秋山沢	大関	木村 金子	103	秋山沢
佐藤 夕二	102	上町	関脇	大森 誠治	102	北条
飯村 茂義	102	黒田団地	"	薄葉 チヨ	102	梓
薄井 トク	102	下町	"	吉田 ハナ	102	柏生町3
岸 東道	102	常民夕将	"	渡邊 ハナイ	102	柏台
吉成 初枝	101	蓑沢	小結	平山 クニ	101	茶臼
小林 タマ	101	上ノ原	"	小泉 なみ	101	上ノ原
白井 アキ	100	上町	"	沼井 チセ	100	沼野井
平山 ハツヨ	100	新夕狩	"	岩崎 かる	100	東観
田中 え志江	100	音羽町1	"			
竹花 ミワ	99	小島1	前頭	佐藤 サナ	99	元湯町
河村 重三	99	大同	"	杉浦 アサ	99	仲町中
鈴木 ミツ	99	新黒田	"	大森 貞児	99	池田
根本 嘉子	99	那須高原	"	小林 ちよゑ	99	大沢
大森 ツサ	99	新黒田	"	人見 ナミ	99	新夕狩
寄川 みさ	99	秋山沢	"	村上 ミイ子	99	秋山沢

※この名簿は8月30日現在のものです。(年齢は令和2年3月31現在)また、ご本人またはご家族の同意を得た方を掲載しています。

■問合せ 保健福祉課福祉係 ☎ 72-6917



那須農業振興事務所園芸課
☎ 0287-22-2826

▼場所 那須農業振興事務所
(大田原市本町2-2828)
4)、管内栽培ほ場
▼内容 栽培説明会、現地見学会
▼参加条件 販売を目的とし、「なつおとめ」栽培を希望する農業者

▼日時 9月26日(木)午後1時30分～4時

「なつおとめ」の販売を目的とする栽培希望者を募り、栽培説明会を開催します。

「いちご王国」とちぎ「なつおとめ」夏秋いちご「なつおとめ」を栽培しませんか。
「なつおとめ」は夏秋期(7月～11月)に収穫でき、しつかりとした甘みと酸味が特徴のいちごです。果実の品質が良好で、切り口は鮮やかな赤色であることから、スイーツ等の食材として活用され、地元の洋菓子店やホテルなどからも高い評価を受けています。この度、「なつおとめ」の販売を目的とする栽培希望者を募り、栽培説明会を開催します。

夏秋いちご「なつおとめ」の栽培説明会を開催します

9月10日は下水道の日です



1日も早く下水道に接続しましょう!



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

下水道は、快適な生活を確保し良好な水環境を創造するために必要な不可欠な生活基盤施設です。町では、安心・快適で暮らやすい環境づくりのため、下水道整備を進めています。

▼快適な生活を

下水道は、浄化槽やくみ取り式トイレなどの設備と比較すると、維持管理の手間が少なくすみます。

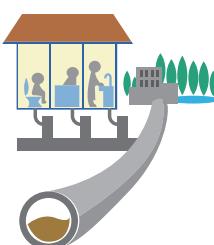
▼早期の接続を

下水道法により、下水道を利用することができる区域に住んでいる方は、下水道に速やかに接続することが定められています。早期の接続にご協力ください。また、下水道に接続する際は、町が指定した「排水設備指定工事店」に工事を依頼してください。

▼融資あつせん制度のご利用を

工事の費用負担の軽減を図るために「水洗便所改造資金融資あつ

♪奨学金の返還を助成します♪



▼下水道を正しく使いましょう
排水管の詰まりや、悪臭の発生、設備の故障を未然に防ぐため、台所では野菜くず、油を流さないようにし、水洗トイレにはトイレットペーパー以外の紙、異物を流さないようにしましょう。

☎ 72-6919

▼問合せ 上下水道課下水道業務係
町が負担する制度です。まだ接続していない方はこの制度を利

用し、一日も早く下水道に接続しましょう。

せん制度」があります。これは、工事に要する資金を金融機関から融資してもらい、その利子を町が負担する制度です。まだ接続していない方はこの制度を利

用し、一日も早く下水道に接続しましょう。

とちぎ未来人材応援事業

♪奨学金の返還を助成します♪

県では、栃木の将来の産業界を担う人材を支援するため、県内の製造業に就職する大学生等を対象に奨学金返還を最大150万円まで助成します。

▼対象者 大学3年生、大学院修士1年生、短期大学1年生、高等専門学校4年生

▼対象業種 県内に本店または支店のある製造業

▼対象奨学金 日本学生支援機構の第一種・第二種、県育英会奨学金、その他貸与型奨学金

※助成金額や申込み方法等詳しくは県ホームページをご覧ください。

▼締切り 11月29日(金)

▼選考 書類審査、面接

空間放射線量測定結果

町で測定している町内30カ所の空間放射線量の測定結果をお知らせします。

測定結果は、町ホームページに掲載しているほか、役場で掲示しています。

測定日：令和元年8月8日

測定機器：NaIシンチレーションサーベイメータ

単位：マイクロシーベルト／時 (μSv/h)

■問合せ 環境課放射能対策係 ☎ 72-6940

【町内30カ所の測定結果】（測定の高さ：地上50cm）

測定場所	測定値	測定場所	測定値	測定場所	測定値
峠の茶屋駐車場	0.06	共同利用模範牧場入口	0.12	富岡集落センター	0.12
大丸駐車場	0.07	大谷福祉館	0.15	中央運動公園	0.12
県道中塩原板室那須線深沢橋	0.09	夕狩地区集会所	0.07	あたごハイツ	0.10
那須湯本駐車場（那須高原観光案内センター前）	0.10	千振公民館	0.15	田中地区コミュニティセンター	0.15
湯本支所	0.11	逃室地区集会施設	0.14	芦野支所	0.12
県道那須高原線下守子バス停	0.12	大島コミュニティセンター	0.11	追分バス停	0.12
室野井公民館	0.11	大同集落センター	0.14	蓑沢生活改善センター	0.13
道の駅 那須高原友愛の森	0.12	成沢地区集落センター	0.11	伊王野支所	0.12
池田地区農村センター	0.12	境の明神	0.10	道の駅 東山道伊王野	0.11
県道那須西郷線大沢交差点	0.08	寄居集落センター	0.10	稻沢公民館	0.07



町中学生代表 広島平和記念式典へ

8月6日に開催された広島平和記念式典へ参加するため、那須中学校と那須中央中学校の13名の派遣団員が広島市を訪問しました。第5回目の派遣となつた今年は、式典参加のほか、資料館の見学や年々減少する被爆体験者の貴重な講話を聞き、74年前の原爆の実相に触れ、平和への誓いを新たにしました。

後藤慧さん（那須中央中1年）

僕は、被爆された方の話を聞いて、改めて戦争について考えました。原爆によって、将来的ある子どもが一瞬で亡くなつてしまつたり、たとえ即死を免れても、その後も放射線の影響により白血病などになつてしまつたりした話を聞き、戦争の怖さについて考えさせられた3日間でした。

菊地愛々さん（那須中央中1年）

私がこの3日間で印象に残っていることは、資料館で見た展示物です。佐々木禎子さんが生きたいと思う一心で折った鶴を見ることができて、とても感動しました。禎子さんたちの苦しみや悲惨な事実をより多くの人に知つてほしいと思いました。

後藤徹平さん（那須中央中2年）

3日間の研修を通して、74年前に原爆を落とされた、当時の広島の人々の苦しみや悲しみが伝わってきました。実際に現地に行つたことでより実感することができました。

薄井茅乃さん（那須中央中2年）

私は原爆ドームを初めて見たときには、とても衝撃を受けました。それはテレビや写真で見るよりも迫力があつて、原爆の悲惨さを物語ついていたからです。もう二度と繰り返してほしくないと強く思いました。この思い

をたくさん的人に伝えていきた

菊地烈王さん（那須中央中2年）

僕は原爆ドームを見て戦争の恐ろしさを改めて知りました。また平和記念公園についてもたくさん学びました。特に「平和の灯」については、核爆弾がこの世からなくなつた限り火が燃え続けると聞いて、とても印象に残りました。

本堂新さん（那須中央中2年）

被爆者の方からその当時の状況を聞いて、戦争による苦しみや悲しみが伝わりました。那須町の代表として見聞きしてきたことを、地元の方にも伝えていきたいです。

松浦由侑さん（那須中央中2年）

私は平和記念式典での平和の誓いが印象に残っています。小学生の力強い言葉が心に刺さり、平和な世界で生きているのは本当に幸せだということを改めて感じました。二度とこんな悲惨なことが起らぬないように、多くの人に伝えていきたいです。

星野世理奈さん（那須中央中3年）

私が一番印象に残っているのは、平和記念資料館です。展示の一つ一つが戦争の悲惨さを生々しく伝えていて、私は何度も目を覆うことがありました。しかし、一つ一つしっかりと目に焼き付けられたので、とても

良い経験になりました。

津田和輝さん（那須中央中3年）

この広島派遣ではリーダーとして活動し、貴重な体験ができました。原爆ドームや平和記念公園、資料館などに行き、原爆が落とされた当時、何があつたかなどを知ることができました。また被爆者の方の話を聞いて、どんなに原爆というものが残酷なものなのかも知りました。この派遣で得たものを、周りの人たちに共有できるようにしたいです。

藤田万穂子さん（那須中央中3年）

2泊3日の広島派遣は、那須とは違うことだけで、五感が研ぎ澄ました。が、中でも平和記念式典は今でも鮮明に覚えていました。予想だにしない人との多さ、内閣総理大臣をはじめとする参列者、大きなカメラを持つ報道陣の姿など、それだけ国に関わる一大行事であること、大切な日であることを実感し、その大事な式典に参加することができた本当に良かったです。

渡邊花音さん（那須中央中3年）

私が印象に残つたのは被爆者の方の講話です。私はその前日に平和記念資料館に行き、原爆が具体的にどのようなものであるかを学んでいたので、被爆者の方もやはり同じような話をされましたが、話す言葉一つ一つ

にとても重みがありました。

山田エルマスさん（那須中3年）

私はこの3日間に広島で起きたことを学んで、今きれいな水を飲めること、おいしいごはんが食べられること、生きていること、という当たり前のことができることを幸せに思いました。式典では日本と世界の平和を祈りました。時代が変わってきて、戦争を知る人が減つてゐる今、戦争を知る人から話を聞くことができて良かったです。

桃井七彩さん（那須中3年）

私はこの3日間で学んだことがたくさんあります。戦争についてあまり深く考えたことがありませんでしたが、被爆者の方の写真を見たり、話を聞いているうちに、戦争の悲惨さを改めて知ることができました。こんなにも貴重な経験ができた私たちが、被爆者の思いを必ず未来へつないでいきたいと思います。

9月29日(日)に余津川ふれあい公園で開催される那須九尾まりの会場で、活動内容を展示するほか、団員による活動紹介を行います。生徒たちが現地で体験した平和への思いに触れることができます。ご来場の際はぜひお立ち寄りください。

▼問合せ 学校教育課学校教育係
☎(72) 6922



地域とつながる子育て支援アプリ 「Hapi NASU(ハピナス)ダイアリー」 の無料配信がスタートしました!



母子手帳とあせてアプリを活用することで、妊娠中から出産、子育てまで全てのライフステージに合わせて、町からの切れ目がないサポートをします。ぜひご利用ください。

▼便利な機能内容

- ・町からのお知らせや町が開催するイベント情報が届きます。
 - ・地域の子育て施設等をマップ検索できます。
 - ・複雑な予防接種記録の管理ができます。
 - ・お子さんの成長記録や健診記録が写真やコメント付きで残せます。
 - ・登録した記録を家族間で共有することができます。
- ※詳しくは、町ホームページをご覧ください。

※利用料は無料です。（通信費は利用者負担となります）

子育て支援カウンセリング教室

▼日程・内容

①9月17日(火) 子どもの成長に大切なものの適切・不適切な養育とは

②9月24日(火) 子どもの問題行動の意味するもの～システムズア

プローチ①～

③10月1日(火) 夫婦関係と子育て～システムズアプローチ②～

④10月8日(火) 嫁・姑の問題と子育て

⑤10月15日(火) アドラー心理学より～兄弟の立ち位置と性格～

⑥10月29日(火) 豊かな家族関係を育むために

▼時間

午後6時30分～8時30分

▼場所

那須塩原市西那須野公民館

▼講師

丸山 隆氏（栃木県カ

▼心理士

ウンセリング協会理事長・臨床

▼定員

30名

▼受講料

10,800円（TA

▼会員

8,640円

▼申込方法

電話またはファクシ

ミリで申込み

▼申込み・問合せ

NPO法人栃

木県カウンセリング協会

☎ 028-647-1717

Fax 028-649-1213

▼アプリのダウンロード方法

アプリストアで「母子モ」と検索するか、お使いのスマートフォンに応じて、次のQRコードを読み取ってください。



iOSの方はこちら



Androidの方はこちら

地域で子育て～那須町子育て地域交流ひろば促進事業補助金～

地域で子育て中の親と子を支援する活動等に対し補助金を交付します。

○初期経費（開設時1回のみ）上限10万円
・子育て支援地域交流ひろばを開設するための簡易な改修等

法人等
・ひろばを運営するための備品購入等

・参加者1人につき1,000円
（運営する人数も含む）
○運営費 上限月3万円

○異世代交流型 地域の高齢者等のふれあいルーム等と合同で運営する活動

・開催日 1回につき1,000円
（運営する人数も含む）
○子ども支援型 子どもの居場所・交流ひろばを運営する活動

・参加者1人につき1,000円
（運営する人数も含む）
○補助金の額

●助成期間 助成開始から3年以内
●申込み・問合せ 子育て支援センター ☎ 028-1137

●時間 午後6時30分～8時30分
●場所 那須塩原市西那須野公民館
●講師 丸山 隆氏（栃木県カウンセリング協会理事長・臨床心理士）

●定員 30名
●受講料 10,800円（TA会員8,640円）
●申込方法 電話またはファクシミリで申込み
●申込み・問合せ NPO法人栃木県カウンセリング協会 ☎ 028-647-1717

9月は認知症月間です

～認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために～

認知症は誰でもかかわる可能性があるとても身近な病気です。生活習慣病など他の病気と同様に、早期診断・早期対応が大切です。町では、認知症になつても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らしあけられるよう、さまざまな取り組みを行っています。

▼認知症地域支援推進員

保健福祉課、保健センター、地域包括支援センターに認知症地域支援推進員（通称 よりそい隊）を配置しています。認知症の方やその家族への対応について相談支援や情報提供等を行います。

認知症は本人に自覚症状がないことがあるため、早期発見には家族など身近な方の「気づき」が必要です。身近な方が認知症かも知れないと思ったら、まずはご相談ください。



▼認知症サポート

認知症サポートは何か特別なことをする人ではありません。認知症について正しい知識を持ち、認知症の方とそのご家族を見守り、応援し、誰もが暮らしやすい地域をつくっていく支援者です。

▼認知症サポーター

認知症サポートは何か特別なことをする人ではありません。認知症について正しい知識を持ち、認知症の方とそのご家族を見守り、応援し、誰もが暮らしやすい地域をつくしていく支援者です。

- 保健福祉課 ☎(72)6910
- 地域包括支援センター ☎(72)1138
- 保健センター ☎(72)5858

▼認知症サポーター養成講座を開催しませんか？
地域にお住いの方、職場、学校などおむね10人以上を対象に開催しています。60～90分で、費用はかかりません。受講修了者にはオレンジリングを配布しています。



▼認知症ケアパス

認知症の症状に応じてどのような医療や介護サービス等を受ければよいのかを記載した「認知症ケアパス」（手引き）を作成しました。保健福祉課、保健センター、地域包括支援センター等で配布しています。町ホームページでも掲載しています。

▼問合せ

保健福祉課、保健センター等で配布しています。町ホームページでも掲載しています。

▼場所 ゆめプラザ・那須
▼内容 食育講話、調理実習、運動、歯の健康について体験を

聞こえと難聴の悩みの学習と交流会のご案内

家族との会話、テレビや講演会などで聞こえず困った時などのようにするなど、聞こえについての学習会を行います。また、難聴の方の役に立つ福祉機器の展示なども行います。相談や入場は無料です。会場ではテレビ字幕のような「パソコン文字通訳」が利用できます。また、予約は必要ありません。

▼対象 聞こえに悩みのある方、その家族、友人、介護者等

- 学習会 午後1時～3時（受付午後0時50分まで）
- コミュニケーション体験・交流会 午後3時～4時30分
- ▼場所 那須塩原市いきいきふれあいセンター3階視聴覚室
- ▼問合せ 難聴者協会 ☎(080)8742-9811

バランスアップ食育講座（食生活改善推進員養成講座）参加者募集

- ▼参加費 1,300円（テキスト代）
- ▼定員 15名
- ▼締切り 9月20日（金）
- ▼申込み・問合せ 那須町食生活改善推進員会事務局（保健センター） ☎(72)5858

「食と健康を学び、そして地域へ」食をとおして自分や家族、さらに地域の健康づくりを考え活動していく、食生活改善推進員の養成講座を開催します。

※食生活改善推進員とは、食生活の改善や健康づくり活動を推進する教育アドバイザーです。

▼日程 10月10日（木）、24日（木）、11月22日（金）、12月23日（木）、1月30日（木）（全5回）



▲食生活改善推進員の活動のようす「わが家の塩分濃度測定」

市民公開講座のご案内

結核予防週間 9月24日～30日 結核は昔の病気ではありません!



健康寿命を延ばそう～寝たきりにならないために～

結核を発病した場合は、かぜに似た症状で始まることが多く、痰の絡む咳が2週間以上続いている、微熱・体のだるさが続いている場合は、早めに医療機関を受診しましょう。また、高齢者の場合は目立った症状が出ないことがあります。結核を発病しても発見が遅れやすくなります。健診は個人の健康の

結核は、医療や生活水準の向上により、薬を飲めば治せる病気になりましたが、今でも1日に50人の新しい患者が発生し、5人が命を落としている日本の重大な感染症です。結核と診断された人のうち、65歳以上が7割近くを占めています。過去に結核菌に感染し、高齢になり免疫力が低下したこと、結核を発病するリスクが高くなり、特に80歳以上の高齢者の罹患率は全年齢層の約5倍です。

結核を予防するためには、適度な運動をする、十分な睡眠を取る、バランスの良い食事を取ること、普段から健康的な生活を送ることが重要です。自覚症状がなくても定期的に健康診断を受けましょう。

▼問合せ 県北健康福祉センター

健康対策課 感染症予防担当
☎ 0287-22-2679

※住民健診については、町保健センター(☎ 725-8558)にお問い合わせください。



あなたがおすすめする健康づくり体験談募集中

ためだけでなく、早期発見によって家族や周囲への感染を防ぐことにもなります。結核の早期発見のためにも、年に1度は住民健診等を利用して、胸のX線検査を受けようにしてみましょう。

募集テーマ 自分の健康管理のため行っている健康法とその効果

募集部門 運動部門（運動・スポーツなど）

・暮らし部門（食事・生活習慣など）

・生きがい部門（社会活動・趣味など）

対象 後期高齢者医療制度に加入している本県の被保険者

申込方法 健康づくり体験談（題名と本文。原稿用紙2～3枚程度）、必要事項（応募部門、郵便番号、住所、氏名、生年月

など）

申込み・問合せ 栃木県後期高齢者医療広域連合総務課

☎ 028-627-6805
〒320-0033 宇都宮市本町3-9 栃木県本町合同ビル2階

□ soumu@kouikirengotochigi.jp
日、電話番号）を明記の上、郵送またはメールで申込み
■締切り 9月30日㈪（必着）
優秀作品
最優秀賞1点 旅行券3万円分
優秀賞 3点 商品券1万円分
※優秀作品はホームページで公表します。また、応募者全員にQUOカード（500円分）を贈呈します。

放課後児童クラブ 学童指導員募集

賃金等詳しく述べ、各クラブにお問い合わせください。

○なかよしクラブ

（田代友愛小学校敷地内）
☎ 741-8288

勤務条件
「人生一〇〇年時代に生涯動き続けるための対策—膝の痛みと骨折の対処法と予防法」

（東陽小学校敷地内）
平日の午後1時30分～6時30分のうち3時間程度

（東陽小学校敷地内）
平日の午後1時～6時のうち4時間程度

（東陽小学校敷地内）
土曜日の午前8時～午後6時のうち5時間程度

（東陽小学校敷地内）
週3回（土曜日を含む）を月2回程度

（東陽小学校敷地内）
学校休業日の午前7時45分～午後6時30分のうち5時間程度

（東陽小学校敷地内）
申込み・問合せ なかよしクラブ（午後2時～6時）

（東陽小学校敷地内）
申込み・問合せ 田代ひまわりクラブ（午後1時30分～6時30分）

☎ 0287-23-8647

9月10日～16日は自殺予防週間です

「つながる“わ”・ささえる“わ”」まずは、声をかけあうことからはじめませんか

昨年の日本の自殺者数は2万598人で、9年連続減少しています。しかし19歳以下の自殺者は増加しています。自殺は遺された家族や周囲の方々に計り知れない悲しみをもたらすことなどまらず、社会全体にとつても大きな損失であることから、自殺予防対策は町民一人ひとりが取り組む重要な課題となっています。

あなたにもできる 自殺予防のための行動

▼気づき 家族や仲間の変化に気づいて、声をかける

発言や行動の変化や体調の変化など、家族や仲間の変化に敏感になり、心の悩みやさまざまな問題を抱えている人が発する周りへのサインになるべく早く気づきましょう。変化に気づいたら、「眠れていますか」など、自分にできる声かけをしていきましょう。

▼傾聴 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
悩みを話してくれたら、時間をかけてできるだけ傾聴しましょう。
▼つなぎ 早めに専門家に相談するよう促す
心の病気や社会的・経済的な問題を抱えているようであれば、公的相談機関、医療機関等の専門家の相談につなげましょう。

相談を受けた側も一人で抱え込まず、プライバシーに配慮した上で、本人の置かれている状況や気持ちを理解してくれる家族、友人、上司といったキーパーソンの協力を求め連携を取りましょう。

▼見守り 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

身体や心の健康状態について自然な雰囲気で声をかけて、あせらず優しく寄り添いながら見守りましょう。必要に応じ、キーパーソンと連携を取り専門家に情報を提供しましょう。

▼問合せ 保健センター

○24時間子どもSOSダイヤル
☎ 0120-0-78310
○いじめ相談さわやか電話
☎ 028-665-9999
児童専用、24時間（日曜日は留守番電話、ファクシミリ対応）

電話相談

○こころのダイヤル
☎ 028-673-8341
月～金曜日の午前9時～午後5時
(年末年始休み)

○栎木いのちの電話
(365日24時間)
☎ 028-643-7830

○自殺予防いのちの電話（フリー
ダイヤル）
☎ 0120-738-556
毎月10日前8時～11日前8時



こころの健康相談日

抱えきれない心の重荷を、カウンセラーがお聞きします。秘密は厳守します。

■期日 9月19日（木）※要予約
■時間 午前10時、11時、午後1時、2時、3時（1時間程度）
■場所 ゆめプラザ・那須
■申込み・問合せ 保健センター
☎ 72-5858



いじめで悩んでいる
皆さんへ電話相談

○24時間子どもSOSダイヤル
☎ 028-665-9999
児童専用、24時間（日曜日は留守番電話、ファクシミリ対応）



栃木いのちの電話公開講座
ふれあいで
いのちをつなぐ



▼申込み・問合せ
栎木いのちの電話事務局
☎ 028-622-7970
Fax 028-902-1030
〒320-8508
宇都宮市若草1-10-6
✉ tdi1999@maple.ocn.ne.jp

休日当番医診療 のお知らせ

◎「かかりつけ医」（日頃から相談している医師）を持ちましょう。

◎病気につかうたなとおもつたら、昼間のうちに病院などに受診するよう心がけましょう。

毎日 **(夜間)** 受付時間…午後6時30分から
診療時間…午後7時から午後9時30分まで

*変更になる場合がありますので事前に電話で確認してください。

期日	診療時間…午前9時から午後5時まで	医療機関	所在地	電話番号
10月6日(日)	緑の杜クリニック	渡部医院	米倉クリニック	柄沢医院
9月29日(日)				金澤医院
9月23日(月)				三森医院
9月22日(日)				
9月16日(月)				
9月15日(日)				

保健センターだより

保健センター ☎72-5858

事業	期日	場所	時間・対象者
4ヶ月児健診	9/13(金)	保健センター (ゆめプラザ・那須内)	(受付時間)13:00~13:20 31.3.27~1.5.13生まれの方
2歳児歯科検診	9/18(水)		(受付時間)12:45~13:10 29年7月・8月生まれの方
2歳6ヶ月児歯科検診	9/18(水)		(受付時間)13:20~13:30 29年1月・2月生まれの方
3歳児健診	10/4(金)		(受付時間)12:45~13:10 28年8月・9月生まれの方
乳幼児相談	10/3(木)		(受付時間)10:00~10:30
ママと赤ちゃんのリフレッシュ教室	9/25(水)		(受付時間)9:30~9:45 (対象) 生後2~3ヶ月の赤ちゃんとママ
食事相談	9/25(水)		(午前の部)10:00~ (午後の部)13:30~ (予約制)
総合健診	10/9(水) 10/10(木) 10/11(金) 10/12(土)		(受付時間)8:00~10:00 (健診項目) 特定健診、基本健診、胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん、子宮頸がん、乳がん、肝炎ウイルス、骨粗しょう症(女性のみ)

※10ヶ月児健診、1歳6ヶ月児健診については10月号広報でお知らせします。

子育て支援センター (ゆめプラザ・那須内)

○わくわくキッズルームの予定

「わんぱくれんじゅー」

- 日 時 9月18日(水)
午前10時30分~11時30分
■内 容 簡単な製作
■対 象 乳幼児とその保護者

「リフレッシュ教室」(要予約)

- 日 時 9月25日(水)
午前10時15分~11時45分
■内 容 ベビーマッサージ ママさんの交流会、赤ちゃんアートの撮影もあります。
■対 象 乳幼児とその保護者
■持ち物 お子さまのバスタオルと飲み物

子育て支援センター

☎ 71-1137
Fax 72-6887

■休館日 火曜日・祝日・年末年始

■利用時間 午前9時~午後5時

※土曜日・日曜日も開館していますので、気軽に遊びにきてください。

「おはなし宝箱」

- 日 時 10月2日(水)
午前10時30分~11時30分
■内 容 物語を紡ぐ会トムテによるおはなし会です！
■対 象 乳幼児とその保護者

「親子にこにこたいむ」

- 日 時 10月9日(水)
午前9時30分集合、9時45分出発、
午後2時着
■内 容 子育て支援センターからバスが出ます。
■場 所 バス遠足(要予約 先着18組)
■対 象 那須どうぶつ王国
■参 加 費 乳幼児とその保護者
保護者 1,200円
幼児 500円(2歳以下無料)
※昼食は各自となります。
※10月2日(水)までに参加費を添えて
支援センターにお申し込みください。